

明日，始まるかもしれない臨時休業に備えて

～全国一斉臨時休業の経験に学び，今できる準備を～

この資料は，新型コロナウイルス感染症による学校の臨時休業に備え，臨時休業中の学習指導の進め方について考える際に，先生方の参考となるよう作成しました。

令和2年4月3日 義務教育指導課



広島県子供の読書活動推進計画
マスコットキャラクター すびんちゃん です。

1 児童生徒一人一人に「主体的に学ぶ力」をつけましょう。

臨時休業期間中の家庭学習の目的は，まず，「児童生徒の学習に著しい遅れが生じることがないようにすること」です。同時に，これを機に，児童生徒一人一人に，「主体的に学ぶ力」を身につけさせることが重要なのではないのでしょうか。

たとえば，この臨時休業期間中に，（もちろん「発達段階に応じて」です）児童生徒が，自分で学習内容を選択・計画・実行し，振り返ることができるよう，「事前指導」やシミュレーションをしっかりと行い，イメージをもたせておくことが大切です。

2 たとえば，児童生徒と一緒に，このような「備え」（事前指導）を行い，保護者ともこのことを共有してみたいかがでしょうか。

イメージ

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の取組がもつ意味や，手洗いや咳エチケットなどについて学びます。

数週間程度の臨時休業になった場合を想定し，家庭での過ごし方について考え，「マイ・オリジナル・ウィーク」シート（仮称です。週単位の日課表をイメージしています。右ページの【図1】に例示してみました。）を作り，友達と交流します。

ポイント！

課題プリント一辺倒にならないよう，教科書を活用した学習の仕方の手引き，文部科学省「子供の学び応援サイト」に示された学習コンテンツ，テレビの教育番組，その他の企業が無料で提供する教育コンテンツ，家や庭でもできる運動の仕方等，様々な選択肢を提示してみたいがでしょうか。こうした工夫により，児童生徒は，その中から自分にあった内容を選択し，自分で計画することができるようになります。

教師は，この児童生徒の「マイ・オリジナル・ウィーク」シートによるチャレンジを支援するため，家庭訪問や（ＩＣＴ環境が整備されている場合には）ＩＣＴ機器を活用した教育コンテンツの提供を行うこととなります。こうした学校の取組の計画を，児童生徒に（もちろん保護者にも）あらかじめ伝えて共有しておきます。（【図2】にイメージ図を例示）

～ の内容を「（臨時休業の際の）家庭学習の手引き」として取りまとめ，児童生徒及び保護者と共有しておきます。

4月	13日(月)	14日(火)	15日(水)	16日(木)	17日(金)
①起床時間	6:30 ◎	△△△	△△△	△△△	△△△
②学習課題 9:00~11:00	9時~11時 17~18時 計3時間 ・教育テレビ (理科, 道徳) ・算数教科書 P92~102 ◎ ◎	△△△ ○○○○○ △△△△△ □□□□□	△△△ ○○○○○ △△△△△ □□□□□	△△△ ○○○○○ △△△△△ □□□□□	△△△ ○○○○○ △△△△△ □□□□□
③読書 11:00~12:00	あさのあつこ 「バッテリー」				次は、星新一
④探究的な学習 13:00~14:00	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;"> 課題の設定 ・どんな場所で「食品ロス」が起きているか ・なぜ食べられる食品までもが家庭で捨てられていたのか </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 20px; background-color: #007bff; border-radius: 50%;"></div> <div style="width: 100px; border-bottom: 1px solid black; margin: 0 5px;"></div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;"> 情報の収集 □□□..... □□□..... □□□..... </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 20px; background-color: #007bff; border-radius: 50%;"></div> <div style="width: 100px; border-bottom: 1px solid black; margin: 0 5px;"></div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;"> 整理・分析 □..... □..... □..... </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="width: 20px; height: 20px; background-color: #007bff; border-radius: 50%;"></div> <div style="width: 100px; border-bottom: 1px solid black; margin: 0 5px;"></div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 15%;"> まとめ・表現 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px; height: 100px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;"> REPORT </div> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <学習方法> <input type="checkbox"/>教科書・本 <input type="checkbox"/>TV・PC・新聞等 <input type="checkbox"/>インターネット </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> <テーマ> ※自分で設定 なぜ「食品ロス」が社会で問題になっているのか </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;"> 学習を振り返って □□□..... □□□..... </div>				
⑤運動	持久走 10 分間 縄跳び 100 回 x3	△△△	○○○	○○○	△△△
⑥家事	皿洗い ◎ 洗濯干し ◎	△△△	○○○	○○○	△△△
⑦就寝時間	22:00 ◎				
⑧振り返り	◎・○・△ 30 分くらい集中力が続いた。10 分休けい。次は 50 分続けるぞ。	◎・○・△	◎・○・△	◎・○・△	◎・○・△
⑨コメントをもらおう	「お家の人・先生・友だち お手伝い助かったよ。明日は「食品ロス」について、一緒に調べようね。」	お家の人・先生・友だち	お家の人・先生・友だち	お家の人・先生・友だち	お家の人・先生・友だち
⑩学校からの連絡	〇〇先生が来られた (11 時) メッセージ動画を見る ◎	学校のビデオ動画を見る		メッセージ動画を見る	〇〇先生が来る予定 (〇時)

【図 1】「マイ・オリジナル・ウィーク」シート（小学校高学年用をイメージ）

○〇小学校臨時休業期間中の連絡体制等について

1 家庭訪問の計画

	月	火	水	木	金	土	日
1 年	○	○	○	○	○		
2 年	○	○	○	○	○		
3 年	○	○	○		○		
4 年	○		○	○	○		
5 年	○		○		○		
6 年	○		○		○		

2 学級担任等からのメッセージ動画等の配信計画（別途、朝 9:00 までに健康観察メールを学校まで送信お願いします。）

	月	火	水	木	金	土	日
1 年	担任 メッセージ配信		担任 メッセージ配信		担任 メッセージ配信		
2 年	担任 メッセージ配信		担任 メッセージ配信		担任 メッセージ配信		
3 年	担任 メッセージ配信		担任 メッセージ配信		担任 メッセージ配信		
4 年	担任 メッセージ配信	動画コンテンツ 紹介			担任 メッセージ配信		
5 年	担任 メッセージ配信	動画コンテンツ 紹介			担任 メッセージ配信		
6 年	担任 メッセージ配信	動画コンテンツ 紹介			担任 メッセージ配信		

【図 2】臨時休業中の連絡体制の共有（小学校用をイメージ）

3 様々なアイディアを出し合ひましょう。

児童生徒の学習に著しい遅れが生じることがないようにするとともに、児童生徒一人一人の主体的に学ぶ力が高まっていくよう、臨時休業中の家庭学習の「事前指導」に取り組んでみませんか。
可能な範囲での ICT 機器活用等、校内の先生方のアイディアを集めて、様々なチャレンジをしてみよう（【別紙 3】に学校でのアイディア集の作成イメージを例示。）

<参考>

「新型コロナウイルス感染症に対応した臨時休業の実施に関するガイドライン」の改訂について（令和 2 年 4 月 1 日付文部科学事務次官通知）

「臨時休業期間における学習支援コンテンツポータルサイト」（子供の学び応援サイト）

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm

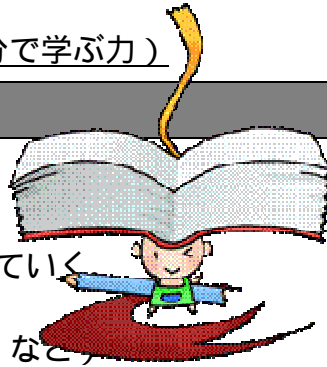


とある小学校で先生方がアイデアを出し合ってみた、そんなイメージです。（中学校の先生方は、中学生をイメージしてくださいね。）

【ポイント】先生方みんなでこうしたアイデアを出し合って、できることを見つけながら取り組んでみてはいかがでしょうか。

臨時休業期間中の児童の家庭学習への支援

目的 ○ 著しい学習の遅れを生まないこと
+ ○ 主体的に学ぶ力を育てること（計画して自分で学ぶ力）



1 ICT 環境の整備を前提としない取組

➤ 基礎・基本の一層の定着を図る

計画的な家庭訪問 … 週 1 回程度を目途に短時間の家庭訪問を実施し、健康状態の把握や家庭で活用する教材等の配付・回収等を行う。

提出された家庭学習用の教材等に赤ペンで採点・評価を記入する。 … 学級担任だけでなく複数の先生が関わり、取り組んだことにしっかりとメッセージを入れて返していく。

➤ 自分で内容を選択して学習する機会（「学びを先取り」）にする

先取り学習にチャレンジ （長期休暇等に取り組んでいたことを先取りして実施する） … 科学研究・読書感想文・家庭科（「我が家の レシピ」、マスクづくり など）

先取り学習にチャレンジ （教科書の単元の 2 ラウンド化を行い、1 ラウンド目に当たる学習の導入部分を自学で行う）

学年や発達段階を考慮する。すべての教科・単元をさせるのではなく、自ら学ぶことが可能な単元や先に読んでおくとい単元等を整理して取り組ませる。 … メール配信等で、自学で行う内容を伝える。

➤ 自宅でも学習を充実させるためのシステム・体制づくり（児童・保護者・学校が一体となって）

保護者ととともに自分でオリジナルの学習プログラムを作成（既に行っている地域は多いようです）

「回覧板システム」（児童で数人のグループをつくり、ノートを回覧） … 回覧する人数分の課題を用意。各自で課題に取り組み、1 日おきに次の人へ回していく。

児童によるお互いの安否確認を兼ねる。「回覧」とすることで期日を守る意識を持たせる。教師は、週 1 回、課題を回収して状況を確認する。

◇ メールで毎日の家庭学習内容を送信 健康チェックなど双方向のやり取りが可能 … web 上でメールをやり取りできる企業が提供する無料のシステムを活用し、課題等を提示。

2 ICT 環境の整備を前提とする取組

◇ ICT の活用（可能性を検討する）

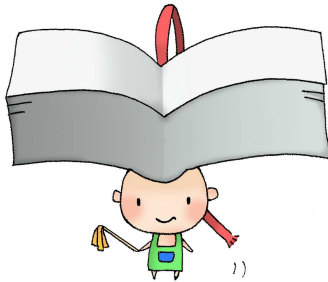
○教育テレビの活用 … 番組表を示し、児童自身が「いつ、何を見るか」選択して、自分でオリジナルの視聴「マイ E テレプログラム（仮称）」を作成した上で視聴する。

○ローカルテレビの活用 … ローカルテレビ局と連携し、短時間の授業動画を学校から配信する。

○学校 HP への動画アップ等 … 児童に配布した課題のうち、誤答の多い問題の解説を短時間で配信する。

○無料で手に入る学習コンテンツの活用 … （下表参照）活用できる無料コンテンツの推薦リストを保護者に送信し、そこから児童自身がサイトを選んだ上で、オリジナルの「インターネット活用計画」を作成して利用する。

世の中に学習支援のための様々なコンテンツがあること、社会全体で子供たちの学びを支援する動きがあることを知ってほしいなあ！



無料コンテンツ例

子どもの学び応援サイト～臨時休業期間における学習支援コンテンツポータルサイト～	https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm	文部科学省
新型コロナウイルス感染症による学校休業対策「#学びを止めない未来の教室」	https://www.learning-innovation.go.jp/covid_19/	経済産業省
NHK for School	https://www.nhk.or.jp/school/	NHK
小中高生向け解説動画・学力診断テスト等を無料公開	https://www. .com/movie_htmls/ / .html	グループ
〇〇〇〇〇家庭学習応援サイト（動画コンテンツ無料配信）	https://www. .co.jp/homestudy-support/	会
オンライン 学校	https://www. .com/	社

3 その他

◆ 児童からの発信の取組はできないだろうか

「 チャレンジ」「僕 やってみた！」等、各自が取り組んだことを、動画や画像、文章等を学校で募集し、それらを発信し紹介できる場を設定する。

工夫されたもの、努力が伝わるもの、おもしろいもの、みんなの心があたたかくなるもの等、カテゴリーごとによいものを取りあげていく。

➤ 児童の細かい実態把握

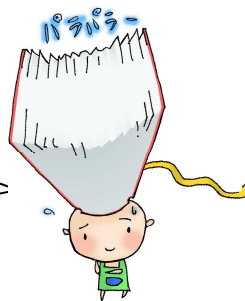
ICT 環境（学校 HP や市町教委 HP の閲覧可能状況、ICT 機器の保有状況等）

児童が端末を持っていなくても、保護者の端末で一緒にみてもらえばより効果が期待できる。

臨時休業時の場合の児童の過ごし方の把握（昼間過ごす場所、保護者の在・不在等）

➤ 臨時休業時の学習の手引き、家庭学習用教材、無料コンテンツリストの作成等、児童生徒が選択して活用可能なものを増やしていくこと

学ぶ内容・方法を選択したり、組み合わせて計画的に実践したりすることで、自ら学ぶ力を身につけていってほしいな！



全ての子供たちの「主体的な学び」を守るために

～「分散登校」の計画について～

令和2年4月8日

臨時休業中や学校再開時の、いわゆる「分散登校」はどのように進めたらよいのでしょうか。各自治体が実施中、あるいは計画中の事例を集めました！



広島県子供の読書活動推進計画
マスコットキャラクター すびんちゃん です。

新型コロナウイルス感染症に対応した臨時休業を行う際には、可能な限り、児童生徒の家庭での学習を支援するとともに、状況に応じて登校日を適切に設定し、学習状況の確認や健康観察等を行うことも考えられます。

その際には、最大限の感染防止のための措置等を講じることが必要であり、この資料では、いくつかの自治体における、いわゆる「分散登校」の事例を紹介しますので、取組の参考としてください。

1 臨時休業中の計画の例

学年別または地区別に実施 (北海道)

- 当面、週に1回60分程度の短時間で実施
- 例1) 体育館で実施
 - ・学年、学級で時間をずらす
- 例2) 各地区の公共施設等で実施
 - ・対象地区で場所を変える
 - 公共交通機関を使用する児童生徒がいる場合は、混雑時を避けた登校時間を設定
 - 内容は健康状態の把握と家庭学習のアドバイス

北海道教育委員会 HP より

<http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ktk/coronabunnsanntoukou.pdf>

学校を三分割して実施 (埼玉県さいたま市)

- 全校を三分割して、3日に1度程度、交替して登校
- 例) A～C日程に分割し、A日程は小学校1・6学年が登校する等
 - ・4/10から5/6まで合計5日間登校
 - ・午前中授業
 - ・給食なし



さいたま市役所 HP より

<https://www.city.saitama.jp/002/001/008/006/009/p071538.html>

2 学校再開時の計画の例

学年をグループ等に分けた分散登校 (岡山県倉敷市)

- 小学校
 - ・3学年ずつの2つのグループに分ける。
 - ・日をずらし、2日に1度登校する。
- 中学校
 - ・3年生は通常通り登校する。
 - ・1・2年生は、2日に1度登校する。
 - 密集しないよう、特別教室等を有効に活用。教室配置等を工夫。



倉敷市 HP より

<https://www.city.kurashiki.okayama.jp/dd.aspx?moduleid=2124&pfromid=5#moduleid2124>

分散登校または家庭学習を選択 (奈良県天理市)

- 分散登校を選択した児童生徒を二分割
 - <午前コース> 8:40～12:15
 - <午後コース> 12:30～15:50
 - 週ごとにコースは交代します。
 - 給食あり
- 家庭学習を選択した児童生徒
 - 一週間分の宿題と返信用封筒を郵送
 - 提出されたものを担任が確認・添削
 - 分散登校の授業の様子も視聴可能に

天理市役所 HP より

<http://www.city.tenri.nara.jp/kakuka/shichoukoushitsu/kohoka/singata1/taisakuonbu1/1585915963035.html>

※掲載した各自治体のHPの情報は令和2年4月5日現在のものです。

これはあくまでもその自治体における取組であり、検討の際には、地域の感染状況や学校規模等、学校や地域の実情に応じて、御参考になしてください。

【参考】○文部科学省 学校の臨時休業の実施状況、取組事例等について【令和2年3月19日時点】

https://www.mext.go.jp/content/20200323-mxt_kouhou01-000006011_7.pdf

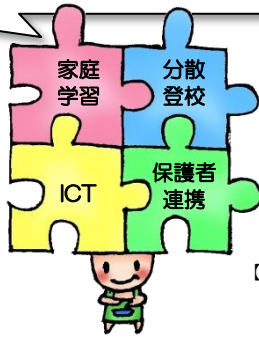


臨時休業中の子供たちの学びを止めないために

～ジグソーパズルを「組み合わせる」～

令和2年4月14日

臨時休業という「子供たちが学校に来ることができない」という状況において、万策の策はありません。家庭学習や ICT の活用、さらに「分散登校」等、ジグソーパズルのように、いくつかの手だてを効果的に「組み合わせ」て、子供たちの学びを止めないことが重要です。



■ 学校再開か臨時休業か、メリット、デメリット比較

※評価は例示であり、一概にこうとは言えない部分もあるし、地域の実情にもよる。

	安全	教育	保護者支援	予算コスト
学校再開	△	◎	◎	低
臨時休業	◎	×	×	低
臨時休業＋オンライン授業等	◎	○	△	高
臨時休業＋分散登校	○	△	△	低

【参考】「妹尾昌俊ブログ」を基に作成 妹尾昌俊…学校マネジメントコンサルタント・教育研究家、学校業務改善アドバイザー（文部科学省委嘱）、中央教育審議会委員（第9期）

■ 「計画性のある家庭学習」と「ねらいを絞った分散登校」を「組み合わせる」【イメージ】

ピース① 家庭学習

■目的 学習の遅れを可能な限り防ぐ。
計画的に学習を進める力を育む。

■内容

- ① 自分の学習計画の作成・実施・振り返り（低学年は提示が必要）
- ② **＜可能な範囲で、発達段階に応じて、年間指導計画に沿って、新年度の教科書等を使って＞自分で「進む」学習…予習指導のイメージ**
※学習範囲を提示・学習方法を例示
- ③ 復習プリントで「固める」学習
- ④ 探究的な学習（テーマを定めてプレゼン作り等）
- ⑤ NHK E テレ等の視聴
- ⑥ 家や庭でできるトレーニング 等

ピース② 登校日の設定

A グループに分かれ週1～2回の登校日を設定

- 健康観察、心のケア
- 学習課題の提出、小テスト、質問の時間

B A 以外に、気になる児童の登校時間帯を設定

- 学習の遅れの個別ケア
- 生活リズムの個別ケア

※最大限の感染防止対策を行う。

※「三密」を防ぐため、グループを分ける、登校時間をずらす、特別教室や公共施設を最大限に活用する。

感染を怖がる児童もいるため、分散登校は、家庭ごとの希望（選択制）とする。

ピース③ ICT の活用

□ 各家庭の ICT 環境を把握して実施

- ・ ケーブル TV、町 HP を活用して 10 分程度の授業動画配信（特に低学年向けが効果的。**子供たちは先生の顔が見えると少し安心しますよね。**）
- ・ オンライン教材（文部科学省「子供の学び応援サイト」）の動画等の活用

※ICT が無い家庭への代替の手だてを用意

※個人情報・著作権保護、有害情報へのアクセス防止

ピース④ 家庭への連絡・連携

- 学校 HP、電話・メールで連絡、お便り 等
 - 健康観察、家庭学習、分散登校等に係る連絡
 - 子供の生活リズムや心のケア、保護者の家庭での子供との向き合い方や学習支援に係る参考資料を紹介

次回 (No.4) は、ICT の活用事例を紹介！

「家庭学習」の「②自分で『進む』学習」については、たとえば、「この日は教科書の○ページから○ページ」、「この期間に教科書の○の章」等、範囲を示すとともに、「問いを解く」「キーワードでまとめる」「調べ学習をする」「自分なりに工夫する」等の学習方法を例示することが必要です。

【参考】○文部科学省「新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業に伴い学校に登校できない児童生徒の学習指導について」

https://www.mext.go.jp/content/20200410-mxt_kouhou01-000004520_1.pdf

○広島県教育委員会「臨時休業中の学習指導の参考となる資料の送付について」義務教育指導課公式フェイスブックでも発信中→QR コードはこちら

「明日、始まるかもしれない臨時休業に備えて」… <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/385698.pdf>

「全ての児童の『主体的な学び』を守るために」… <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/386041.pdf>

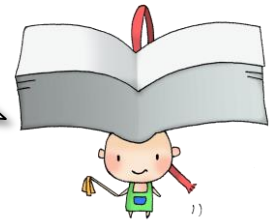


子供たちの学びを止めないために

～ ICTによる家庭学習の支援～

令和2年4月16日

臨時休業中の子供たちの学びを止めないために、前回の参考資料No.3では、さまざまな手立てを効果的に組み合わせる必要があることについてお伝えしました。今回は、その手立ての一つである「ICTによる家庭学習の支援」の取組例やお役立ちサイトを紹介します！



ICTによる家庭学習の支援に向けた流れ

把握する ①個々の学習の状況 ②ICT操作への慣れ ③各家庭のICT端末や通信環境

計画する ①～③の実態や状況に応じて、Step1～3から選択したり組み合わせたりして計画しましょう

Step1 紙の教材・テレビ放送等を活用した学習

- オンライン学習等が難しい児童生徒には、学校作成のプリントを活用した学習等によりサポートしましょう。
- テレビは多くの家庭にあるので、NHK E テレ（臨時休業中用に特別編成で放送）等の番組を活用しましょう。

Step2 オンライン教材等を活用した学習

■ 子供の学び応援サイト（文部科学省）

https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/index_00001.htm

■ 子供の学び応援サイト LINE 公式アカウント（文部科学省）

<https://lin.ee/BIFtZVe>

■ #学びを止めない未来の教室（経済産業省）

https://www.learning-innovation.go.jp/covid_19/

新型コロナウイルス感染症による学校休業対策

#学びを止めない未来の教室



【自治体のサイトから】

■ 新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業期間における学習支援について（千葉県教育委員会）

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/press/2019/gakushien.html>

■ ふくいわくわく授業（福井県教育委員会）

https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kyousei/learning_video.html

■ 臨時休業中のICTを活用した学習事例（鳥取県教育委員会）

<http://db.pref.tottori.jp/pressrelease2.nsf/5725f7416e09e6da492573cb001f7512/EC798F6B3BE743C49258528002F4845>

■ 臨時休業中の学習課題（札幌市教育委員会）

<http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/2020sapporokkogakusyusapo-to.html>

■ 家庭で学べるオンライン学習サイトの紹介等（戸田市教育委員会）

<https://www.toda-c.ed.jp/>

Step3 同時双方向型のオンラインでの指導

- ☆ テレビ会議システムを利用して教材の提示、指導
- ☆ 学習成果の確認や健康観察の実施

このStep1～3のような情報を、各家庭に様々な方法で届けましょう。

- ☐ 保護者や児童生徒の登校日に配付
- ☐ 学校のホームページへの掲載
- ☐ 電子メールや郵送等での配付
- ☐ オンラインのシステムでの提供

☆ こうしたサイトを紹介する際に、一日の学習スケジュールや一週間の学習の見通しなども併せて示すと効果的！

参考「マイ・オリジナル・ウィーク」シート <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/387143.pdf>

☆ 児童生徒が新しい教科書と併用して自分で学習を進めることができるよう、サイトの活用方法を工夫しましょう！

☆ ICTを活用した家庭学習を行う際は、個人情報や著作権の保護、有害情報へのアクセス防止などの指導をするとともに、保護者にも協力を求めることが大切です。



義務教育指導課では、ICTの活用等、県内の学校の「子供たちの学びを止めない」取組を募集しています！
ずびんちゃんがこの紙面で紹介します。市町教育委員会を通じて情報をおよせください！

【参考】

広島県教育委員会「臨時休業中の学習指導の参考となる資料の送付について」義務教育指導課

公式フェイスブックでも発信中 →



No.3「子供たちの学びを止めないために～様々な手立てを『組み合わせる』こと～」

… <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/uploaded/attachment/387150.pdf>

子供たちの学びを守るために

～「基礎・基本」定着状況調査のこれまでの調査問題を活用する～

令和2年4月21日

臨時休業中の子供たちの家庭学習で、「基礎・基本」定着状況調査の調査問題を活用してみませんか？ポイントは「課題克服」(苦手なことにチャレンジ！)です。



1 どんな問題があるの？

平成14年度に始まった県独自の調査であり、児童生徒の基礎的・基本的な学力の状況を把握し、各学校での指導方法等を改善するため、平成29年度までは次のような教科調査を実施していました。

【小学校】5年生を対象

- 国語、算数、理科(H25から)
- 1教科45分で実施を想定

【中学校】2年生を対象

- 国語、数学、英語、理科(H25から)
- 1教科50分で実施を想定

【共通】○ 前の学年までの内容から出題

- タイプⅠ(基礎)、タイプⅡ(活用)に分けて出題(H25から)

【特徴】○ 教材としてだけでなく、いわゆる「まとめテスト」として活用できます。

- 実施年度の教科や問題ごとの県の通過率(いわゆる正答率)等が公表されています。

2 どのような活用例が考えられるのかな？＜小学校5年生・中学校2年生での例＞

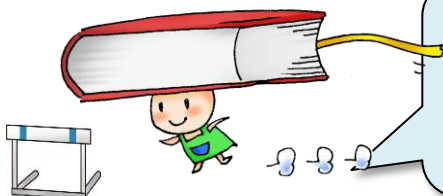
A 学校が児童生徒の学習状況の把握に活用

- ① **児童生徒** (学校が実施期間を示し、)家で時間を測って実施します。
- ② **学 校** (回収後、) **教員で協力して採点し、個々の学習状況を把握**します。
 - 過去の県の通過率を参考に、その子の学習のつまずき、苦手な内容を分析します。
 - 児童生徒に**アドバイスカード(採点結果+アドバイス+学習課題)を送ります。【別紙1に例示】**
- ③ **児童生徒** 先生からのアドバイスカードを参考に、苦手な学習内容にチャレンジします。

B 児童生徒が「課題克服」の学習教材として活用

- ① **児童生徒** 自分で計画を立てて、家で時間を測って実施します。
- ② **児童生徒** **自己採点して、苦手な分野(領域、単元、記述式等)を見つけます。**
- ③ **児童生徒** 学習計画に「課題克服」の時間を設定し、**教科書や参考書等で苦手なところに戻って、学び直します。**(例：関連した問題を解く、教科書等を活用して解説を作る等)
- ④ **児童生徒** 教科書や参考書等の章末問題等を使って、「課題克服」したのか自分で確認します。

※ 他の学年でも、これまでに習った内容の設定問を取り出したり、組み合わせたりして、部分的に小テストのような形で活用することが可能です。



テストで自分のつまずき(苦手)を明らかにし、その克服のため、さかのぼって勉強し、その成果をまた自分でみとっていく。子供たち自身が、こうした学習の仕方(サイクル)を学ぶことが大切です。
そのお役に立つよう、過去の「基礎・基本」定着状況調査の問題・解答用紙(中学校のみ)・正答例をまとめたHPを作成しました!

【参考】問題・解答用紙(中学校のみ)・正答例「臨時休業中の『基礎・基本』定着状況調査の活用について」

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/rinzikiso.html>

〇〇中学校 アドバイスカード

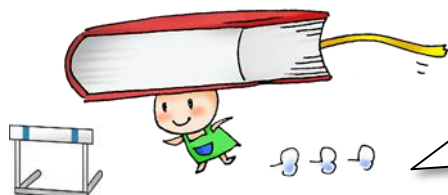
年 組 () さんへ

平成(29)年度「基礎・基本」定着状況調査

※タイプⅠは基礎的・基本的な内容、タイプⅡは活用に関する内容

教科		国語	数学	理科	英語
結果	タイプⅠ	／17問	／17問	7 ／12問	／22問
	タイプⅡ	／4問	／5問	4 ／8問	／4問
先生からのアドバイス (改善ポイント)				<p>生物分野は、とてもよくできていました。結果を予想したり、実験の条件を考えて計画したりする力は大切です。</p> <p>地学は、5(3)の岩石の分類の図については、他の分野でも大切なので、「分類の考え方」に注目してみよう。</p>	
苦手克服に向けて がんばりポイント				<p>◎「分類の考え方」については、1年生の教科書〇ページに出てくる岩石の特徴を、問題の図を使ってまとめてみよう。</p> <p>○理科プリント1-1 ◎理科プリント1-2 ○理科プリント2-1</p>	

記入例



- 1 「先生からのアドバイス」を参考に、自分の苦手克服にチャレンジ!
- 2 「苦手克服に向けて」のうち、◎が付いた学習課題については、〇月〇日(〇)までに取り組んで、〇〇の機会に提出しましょう。